

令和7年度

愛媛県県立高等学校入学者募集要項

この募集要項は、愛媛県県立高等学校を目指す皆さんに、入学者選抜に関する主な情報をお知らせするものです。入学者選抜に関する詳細については、各中学校に配付している「令和7年度愛媛県県立高等学校入学者選抜実施要項」で確認してください。実施要項は、ホームページでも見ることができます。

(参考 <https://ehime-c.esnet.ed.jp/koukou/nyuusi/r07nyuusi/nyuusi.html>)

第1 募 集

- 1 令和7年度愛媛県県立高等学校の第1学年の募集定員は、別表1のとおりです。
- 2 令和7年度入学者の選抜において、普通科とのくくり募集（二つ以上の学科を一括して募集すること）を行う学校は、次のとおりです。

学 校 名	学 科 名	
	(大) 学 科	(小) 学 科
宇和島東高等学校	理数科・普通科	

- 3 通学区域は、愛媛県県立高等学校の通学区域に関する規則で定められています。なお、次の学校・学科では、通学区域によらないことができる募集定員の枠を拡大して、全国から志願者を募集（全国募集）します。

学 校 名	学 科 名	
	(大) 学 科	(小) 学 科
川之江高等学校	普通科	
今治西高等学校伯方分校	普通科	
今治北高等学校大三島分校	普通科	
弓削高等学校	普通科	
松山南高等学校砥部分校	工業科	デザイン科
松山北高等学校中島分校	普通科	
上浮穴高等学校	普通科	
	農業科	森林環境科
長浜高等学校	普通科	
内子高等学校小田分校	普通科	
三崎高等学校	その他普通科	社会共創科
野村高等学校	普通科	
	農業科	畜産科
北宇和高等学校	普通科	
	農業科	生産食品科

第2 一般入学者選抜

1 実施学科

令和7年度入学者の募集を行う全日制課程、定時制課程の全ての学科で実施します。

2 募集人員

一般入学の募集人員は、全日制では、募集定員からその学科の特色入学確約者数を差し引いた数とし、定時制では、その学科の募集定員とします。

なお、くくり募集をする学科では、その募集の単位を一つの学科とみなします。

3 出 願

(1) 出願資格

入学を志願できる者は、次のいずれかに当てはまる者です。

ア 令和7年3月末日までに中学校やこれに準じる学校（以下「中学校等」という。）を卒業する見込みの者または中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者。ただし、愛媛県県立中等教育学校の前期課程から後期課程へ令和7年度に進級する意思を示した者を

除きます。

イ 中学校等を卒業した者または中等教育学校の前期課程を修了した者

ウ 中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者（学校教育法施行規則第95条の規定による。）

(2) 出願期間

令和7年2月10日（月）午前9時～2月17日（月）正午

受付時間は、平日の午前9時から午後4時まで（2月17日（月）は正午まで）です。郵便等を使って出願する場合も、同期間内に必着のこととします。

(3) 出願制限

ア 二つ以上の公立高等学校（他の都道府県の公立高等学校を含む。）または課程に出願することはできません。

イ 入学志願者は、次の場合を除いては、二つ以上の学科に出願することはできません。

(ア) 同じ学校における同じ課程の農業、工業、商業、水産に関する各学科に属する二つの小学科を志望する場合で、それらの小学科のうち一つの小学科を第2志望とするとき。

(イ) 理数科または国際文理科に出願する場合で、その県立高等学校の普通科を第2志望とするとき。

(4) 出願手続

ア 入学志願者の皆さんへ（全員）

入学願書に入学選考料（全日制の課程2,200円、定時制の課程950円）に当たる愛媛県収入証紙を貼り付け、受検票を添え、中学校等や中等教育学校の校長（以下「中学校長」という。）を通じて、志願先の高等学校長に提出してください。

イ 県外からの入学を希望する皆さんへ

アの入学願書、受検票に「愛媛県県立高等学校入学志願理由書」（以下「入学志願理由書」という。）を添えて志願先の高等学校長に提出してください。ただし、志願変更期間（(5)に掲げる期間をいう。）中に、保護者の転勤によって県外から出願する場合は、入学志願理由書の代わりに、「保護者の転勤に伴う入学志願許可申請書」を志願先の高等学校長に提出してください。

ウ 特別措置を希望する皆さんへ

令和7年1月10日（金）までに、中学校長を通じて、「学力検査に関する特別措置願」を志願先の高等学校長に提出してください。過去には、別室受検、問題用紙の拡大、検査時間の延長などの特別な措置をした例があります。特別な措置を希望する場合は、余裕を持って中学校長に相談しておいてください。

エ 1年間に30日以上欠席があり、その理由の説明を希望する皆さんへ

欠席の理由などを記載した「自己申告書」を入学願書に添えて、志願先の高等学校長に提出することができます。自己申告書は、きちんと封をしておいてください。自己申告書については、書かれている内容によって不利になることのないよう、入学志願者を理解するための補助資料として扱います。また、学校への復帰を前提に公的機関等で相談・指導を受けたことのある場合は、1年間の欠席が30日未満であっても自己申告書を提出することができます。

オ 海外帰国生徒等（(イ)に掲げる者をいう。以下同じ。）としての扱いを希望する皆さんへ

(ア) 令和7年1月10日（金）までに、中学校長を通じて、「海外帰国生徒等取扱措置願」を志願先の高等学校長に提出してください。ただし、やむを得ない事情で、期限内に提出ができない場合は、その事情を記した事由書を添えて提出してください。

(イ) 海外帰国生徒等とは、保護者とともに県内に住んでいる者または入学の日までに県内に住む予定の者で、帰国後または入国後の期間（帰国または入国した日から令和7年2月9日までの期間をいう。）が5年以内であり、さらに、外国に住んでいた期間が1年以上である者をいいます。ただし、保護者が引き続き海外に住む場合は、身元引受人を保護者とみなします。

(ウ) 「海外帰国生徒等取扱措置願」を提出し、認められた入学志願者については、その高等学校の教育を受けるに足る能力、適性等を総合的に判定して入学者を選抜します。

(5) 志願変更

令和7年2月18日（火）午前9時～2月25日（火）正午

上の期間に、どの学校、どの課程、どの学科へでも、1回だけ志願変更をすることができます。志願変更の受付時間は、平日の午前9時から午後4時まで（2月25日（火）は正午まで）です。

4 学力検査等

(1) 学力検査

入学志願者全員に対して、以下のとおり、学力検査を行います。

ア 検査教科

(ア) 全日制の課程

国語（作文を含む。）、社会、数学、理科、英語の5教科です。

(イ) 定時制の課程

国語（作文を含む。）は全員が受検します。また、社会、数学、理科、英語の4教科のうちから入学志願者が選んだ2教科を受検します。合計3教科です。

イ 検査当日の持参品

(ア) 当日の持参品は、次のとおりです。

受検票、鉛筆（シャープペンシルも可）、鉛筆削り、消しゴム、コンパス、定規（分度器兼用のものを除く。）、下敷き（無地）、弁当

(イ) 上記以外のもの（分度器、計算・翻訳・通信等の機能をもった物品等）の検査場への持込みは、禁止します。

(2) 実技テスト

今治工業高等学校繊維デザイン科（その学科を第2志望とする者を含む。）、松山南高等学校砥部分校デザイン科の入学志願者に対して、実技テストを行います。持参品は、受検票、黒鉛筆（2B及びHB）、鉛筆削り、消しゴムです。

(3) 面接

入学志願者全員に対して、面接を行います。

(4) 期日及び日程

期 日	時 間	教 科 等
令和7年 3月6日(木)	9:00 ~ 9:30	点呼・受検上の注意
	9:45 ~ 10:30	国 語
	10:50 ~ 11:15	国 語(作文)
	11:35 ~ 12:25	理 科
	12:25 ~ 13:20	(昼 食)
	13:25 ~ 14:15	社 会
令和7年 3月7日(金)	9:00 ~ 9:30	点呼・受検上の注意
	9:45 ~ 10:35	数 学
	10:55 ~ 11:55	英 語
	11:55 ~ 12:55	(昼 食)
	13:05 ~	面 接 (実技テストを行う学科にあつては、 実技テスト(30分)終了後に面接)

(5) 検査場

検査場は、志願先の高等学校（本校または分校）です。

(6) 受検に当たっての留意事項

ア 学力検査については、原則として、検査開始5分前までに、指示された検査場に入室してください。検査開始の時刻までに入室しない者は、その時間の学力検査を受検できません。

イ 実技テスト、面接については、検査開始5分前までに、指示された検査場または控室に入室してください。実技テスト、面接の開始時刻までに入室しない者は、原則としてその時間の実技テスト、面接を受検できません。

ウ 定時制の課程の入学志願者のうち、第2日目が面接のみの者は、面接開始30分前までに面接控室に入室してください。

5 入学者の選抜方法

(1) 高等学校長は、中学校長から提出された調査書、学力検査の成績、面接、実技テストの結果を資料とし、その高等学校、学科等の特色を踏まえて、その学校における教育を受けるに足る能力、適性等を総合的に判定して入学者を選抜します。なお、調査書の記載内容については、新型コロナウイルス感染症の影響により、スポーツ・文化関係の大会、行事等が中止等となった可能性があることから、表彰を受けた行為や活動等だけではなく、平素の熱心な活動についても、記載することとしています。

(2) 合格者の決定は、次の方法で行います。

ア 全日制の課程

(ア) 学力検査の成績は、各教科50点満点とし、合計250点満点とします。ただし、次の表の学科では、傾斜配点を実施します。この場合、理数科では数学と理科の得点を、総合学科では5教科の中で得点が高い2教科の得点を1.5倍して、それぞれ75点満点とし、検査を実施する5教科の合計を300点満点とします。

学 科 名	学 校 名
理 数 科	松山南高等学校
綜 合 学 科	新居浜南高等学校、北条高等学校、川之石高等学校

(イ) 調査書点（調査書の各教科の学習の記録の第1学年から第3学年までの評定の合計をいう。）は、135点満点とします。

(ウ) 調査書の各教科の学習の記録以外の記録、面接、実技テストの評価方法等については、高等学校長が定めます。

(エ) 次の第1選抜、第2選抜の順に選抜し、合格者を決定します。ただし、入学志願者数が募集人員を下回っている場合は、a、bの中の「募集人員」を「入学志願者数」と置き換えて考えることとします。

a 第1選抜

調査書点の高い順から、募集人員の90%程度以内に相当する人数の入学志願者を選定した上で、調査書の記録や面接、実技テストの結果が良好な者を対象にして、学力検査の成績の上位順に、募集人員の70%程度に当たる合格者を選抜します。このとき、農業、工業、商業、水産に関する各学科、理数科、国際文理科においては、その学科を第1志望とする者を対象とします。

b 第2選抜

第1選抜で選抜されなかった全ての入学志願者を対象に、「学力検査の成績に基づく得点（A）」のほか、「調査書点に基づく得点（B）」、「調査書の各教科の学習の記録以外の記録、面接等の評価に基づく得点（C）」を用いて、募集人員の30%程度の合格者を選抜します。このとき、農業、工業、商業、水産に関する各学科、理数科や国際文理科を置く高等学校の普通科においては、その学科を第2志望とする者も対象にします。

A、B、Cの合計は500点満点とします。また、令和7年度の各高等学校のA、B、Cの満点の比率は、別表2のとおりです。

なお、学力検査の成績、調査書の記録または面接、実技テストの結果のいずれかにより成業の見込みがないと判断した場合には、合格者としません。

具体的な得点の算出方法は、実施要項を参考にしてください。

〈例〉募集人員が200名の場合

○第1選抜

調査書点の高い順から募集人員の90%に当たる180名程度を選び、その中から、調査書の記録や面接、実技テストの結果が良好な者を対象にして、募集人員の70%に当たる140名程度を、学力検査の成績上位順に合格者とします。

○第2選抜

第1選抜で合格しなかった全ての者を対象に、「学力検査の成績に基づく得点」「調査書点に基づく得点」「調査書の各教科の学習の記録以外の記録、面接等の評価に基づく得点」を用いて、募集人員の30%に当たる残りの60名程度を選抜し、合格者とします。

イ 定時制の課程

(ア) 学力検査の成績は、各教科50点満点とし、合計150点満点とします。調査書点は、135点満点とします。

(イ) 合格者の決定方法は、全日制の課程に準じます。ただし、高等学校長の判断により、第1選抜を行わず、第2選抜の方法のみによって全ての合格者を決定することがあります。

6 合格者の発表

令和7年3月18日（火）午前10時

その高等学校で、受検番号を掲示して行います。また、愛媛県教育委員会が指定するウェブページにも、受検番号を掲載します。

7 学力検査の得点等の郵便等または口頭による開示請求

学力検査の得点等の郵便等または口頭による開示請求をすることができる期間は、令和7年3月18日（火）から1か月間です。なお、郵便等による開示請求をするときは、当該期間の消印があれば期間内に開示請求があったものとみなします。

郵便等による開示請求をするときは、試験等成績開示請求書に必要事項を記入の上、入学志願者本人が本人であることを確認できる顔写真付きの書類（受検票等）の写しと返信用封筒（宛先を明記し簡易書留郵便料金相当分の切手を貼り付けたもの）を同封し、志願先の高等学校に送付してください。口頭による開示請求をするときは、入学志願者本人が本人であることを確認できる顔写真付きの書類（受検票等）を持参の上、平日の午前9時（3月18日（火）は、午前10時）から午後5時（夜間定時制課程は午後9時）までの間に、志願先の高等学校に請求してください。

開示内容は、調査書点、学力検査の教科別得点、学力検査の合計得点です。

第3 追検査

1 追検査の実施

高等学校長は、入学志願者が、病気その他やむを得ない事情により、一般入学者選抜の学力検査等の全部または一部を欠席した場合において、追検査を実施します。

2 受検手続

(1) 入学志願者が、病気その他やむを得ない事情により、一般入学者選抜の学力検査等の全部または一部を欠席した場合において、追検査の受検を希望するときは、令和7年3月10日（月）正午までに、中学校長を通じて、追検査受検願を志願先の高等学校長に提出してください。その際、追検査受検願に、病気その他やむを得ない事情であることを証明する書類（医師の診断書、中学校長の副申書など）を添えてください。

(2) 追検査受検願の提出があった場合は、高等学校長が、中学校長を通じて、追検査受検願を提出した者に対して、追検査の受検の可否を通知します。

3 学力検査等

追検査の受検を認められた受検者に対して行う学力検査、面接、実技テストについては、一般入学者選抜に準じます。ただし、一般入学者選抜の学力検査等の一部を欠席した場合は、該当の検査教科の学力検査、面接、実技テストに限り、追検査を行います。

(1) 期日及び日程

期 日	時 間	教 科 等
令和7年 3月13日(木)	9:00 ~ 9:15	点呼・受検上の注意
	9:30 ~ 10:00	国 語
	10:10 ~ 10:35	国 語(作文)
	10:45 ~ 11:15	理 科
	11:25 ~ 11:55	社 会
	11:55 ~ 12:50	(昼 食)
	12:50 ~ 13:20	数 学
	13:30 ~ 14:00	英 語
14:10 ~	面 接 (実技テストを行う学科にあつては、 実技テスト(30分)終了後に面接)	

(2) 検 査 場

検査場は、志願先の高等学校（本校または分校）です。

4 入学者の選抜方法

一般入学者選抜に準じます。ただし、追検査の検査教科の学力検査の成績、面接、実技テストの結果は、それぞれ一般入学者選抜の該当する検査教科の学力検査の成績、面接、実技テストの結果とみなします。

5 合格者の発表

令和7年3月18日（火）午前10時

その高等学校で、受検番号を掲示して行います。また、愛媛県教育委員会が指定するウェブページにも、受検番号を掲載します。

6 学力検査の得点等の郵便等または口頭による開示請求

一般入学者選抜と同じです。

第4 特色入学者選抜

1 実施学科

令和7年度入学者の募集を行う全日制課程の全ての学科について実施します。

2 募集人員

特色入学の募集人員は、普通科、その他普通科、理数科、国際文理科、普通科とのくくり募集をする学科では、募集定員の30%程度を上限として、職業教育を主とする学科、体育科、総合学科では、募集定員の50%程度を上限として、高等学校長が定めます。くくり募集をする学科では、その募集の単位を一つの学科とみなします。令和7年度愛媛県県立高等学校入学者選抜における各高等学校の特色入学の募集人員の募集定員に対する比率は、別表3のとおりです。

また、全国募集を実施する学科では、別に枠を設けて、県外の中学校等を卒業する見込みの者もしくは卒業した者、または県外の中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者もしくは修了した者を対象に募集します。

3 出 願

(1) 出願資格

ア 特色入学を志願できる者は、県内の中学校等を卒業した者もしくは県内の中等教育学校の前期課程を修了した者、または、令和7年3月末日までにこれらの学校を卒業もしくは修了する見込みの者で、高等学校長がその高等学校の学科ごとに定める出願資格に当てはまる者です。ただし、愛媛県県立中等教育学校の前期課程から後期課程へ令和7年度に進級する意思を示した者を除きます。また、全国募集を実施する学科には、県外の中学校等を卒業した者もしくは県外の中等教育学校の前期課程を修了した者、または、令和7年3月末日までにこれらの学校を卒業もしくは修了する見込みの者も出願できません。

イ 出願資格の詳細については、高等学校長が、その高等学校の教育目標、学科の特色、地域性等を十分考慮して定めます。

(2) 出願期間

令和7年1月14日（火）午前9時～1月21日（火）正午

受付時間は、平日の午前9時から午後4時まで（1月21日（火）は正午まで）です。郵便等を使って出願する場合も、同期間内に必着のこととします。

(3) 出願制限

特色入学志願者は、二つ以上の公立高等学校（他の都道府県の公立高等学校を含む。）または学科に出願することはできません。

(4) 出願手続

ア 特色入学者選抜に出願する者は、特色入学願書に入学選考料（2,200円）に当たる愛媛県収入証紙を貼り付け、「特色入学受検票」「自己アピール書」とともに、中学校長に提出してください。

イ 受検に当たって特別な措置を希望する特色入学志願者は、令和6年12月19日（木）までに、中学校長を通じて、「学力検査に関する特別措置願」を志願先の高等学校長に提出してください。特別な措置を希望する場合は、余裕を持って中学校長に相談しておいてください。

ウ 県外の中学校等または県外の中等教育学校から、全国募集を実施する学科の特色入学者選抜に出願する者は、アにより提出する書類に入学志願理由書を添えて中学校長に提出してください。

4 検査

(1) 検査項目

特色入学志願者に対して、作文、小論文、面接、集団討論、実技テスト、プレゼンテーションから、各高等学校が選択した検査項目を行います。

(2) 期日及び日程

期 日	時 間	検 査 項 目 等
令和7年 1月31日(金)	9:00 ~	点呼・受検上の注意
	点呼・受検上の注意終了後	各高等学校が定めた検査項目

(3) 検査場

検査場は、志願先の高等学校（本校または分校）です。

5 特色入学者の選抜方法

高等学校長は、自己アピール書、報告書、各高等学校が定めた検査項目の結果を資料とし、その高等学校、学科等の特色を踏まえて総合的に判定し、特色入学者を選抜します。

6 合格内定者の通知

(1) 令和7年2月7日(金) 午前10時～2月10日(月) 正午

高等学校長が、選抜の結果を中学校長に通知します。その際、合格内定通知書、入学確約書の用紙を交付します。

(2) 中学校長は、合格内定者に、合格内定通知書、入学確約書の用紙を交付します。

(3) 合格内定通知書の交付を受けた者は、中学校長を通じて、入学確約書を令和7年2月14日(金) 正午までに志願先の高等学校長に提出してください。この期日までに提出がない場合には、入学の意思がないものとして取り扱います。

(4) 入学確約書を提出した者は、公立高等学校（他の都道府県の公立高等学校を含む。）の全日制課程の一般入学者選抜に出願してはいけません。出願した場合は、高等学校長は、特色入学者選抜の合格内定を取り消します。

7 合格者の発表

令和7年3月18日(火) 午前10時

その高等学校で、受検番号を掲示して行います。また、愛媛県教育委員会が指定するウェブページにも、受検番号を掲載します。

第5 定時制の課程の第2次募集

1 実施学科

令和7年3月6日(木)、7日(金)に実施した一般入学者選抜（令和7年3月13日(木)に実施した追検査を含む。以下「第1次募集」という。）の合格者数が募集定員に満たない定時制の課程の学科について、第2次募集を実施します。

2 募集人員

募集定員から第1次募集における合格者数を差し引いた数を第2次募集の募集人員とし、令和7年3月18日(火) 午前10時に、その高等学校に掲示します。

3 出 願

(1) 出願資格

一般入学者選抜と同じです。

(2) 出願期間

令和7年3月19日(水) 午前9時～3月25日(火) 正午

受付時間は、平日の午前9時から午後4時まで（3月25日(火)は正午まで）です。郵便等を使って出願する場合も、同期間内に必着のこととします。

(3) 出願制限及び出願手続

第1次募集に準じます。

受検に当たって特別な措置を希望する入学志願者または海外帰国生徒等としての扱いを希望する入学志願者は、中学校長を通じて、それぞれ必要な措置願を新たに提出してください。

(4) 志願変更

志願変更は、できません。

4 学力検査等

第1次募集と同じです。ただし、学力検査、面接の実施期日等は、次のとおりです。

期 日	時 間	教 科 等
令和7年 3月28日(金)	9:30 ~ 10:00	点呼・受検上の注意
	10:15 ~ 10:45	国 語
	11:00 ~ 12:00	社会・数学・理科・英語 のうち2教科を選択受検
	12:00 ~ 13:00	(昼 食)
	13:10 ~	面 接

5 入学者の選抜方法

第1次募集に準じます。

6 合格者の発表

令和7年3月31日(月)午前10時

その高等学校で、受検番号を掲示して行います。また、愛媛県教育委員会が指定するウェブページにも、受検番号を掲載します。

7 学力検査の得点等の郵便等または口頭による開示請求

第1次募集と同じです。ただし、郵便等または口頭による開示請求をすることができる期間は、令和7年3月31日(月)から1か月間です。

第6 その他

- 1 既に納付した入学選考料は、返還しません。
- 2 出願に関して、虚偽または不正の事実が判明したときは、合格または入学許可を取り消します。
- 3 合格者で、やむを得ない事情があって入学を辞退する者は、入学辞退届に受検票を添えて、中学校長を通じて、志願先の高等学校長に速やかに提出してください。

別表 1

令和7年度愛媛県立高等学校募集定員

(全日制)

学 校 名	学 科 名	募集定員	
川之江	普通	200	
三島	普通	240	
	商業	40	
土居	普通	120	
新居浜東	普通	200	
	健康スポーツ	40	
新居浜西	普通	280	
新居浜南	総合学科	120	
新居浜工業	機械	40	
	電子機械	40	
	電気	40	
	情報電子	40	
	環境化学	40	
新居浜商業	商業	120	
	情報ビジネス	40	
西条	普通	200	
	国際文理	国際 理数	40
	商業		
西条農業	食農科学	40	
	環境工学	40	
	生活デザイン	40	
小松	普通	120	
	ライフデザイン	40	
東予	機械	40	
	電気システム	40	
	建設工学	40	
丹原	普通	120	
	園芸科学	40	
今治西	本校	普通	280
	伯方分校	普通	60
今治南	普通	160	
	園芸クリエイト	40	
今治北	本校	普通	200
		商業	40
	情報ビジネス	40	
大三島分校	普通	40	
今治工業	機械造船	40	
	電気	40	
	情報技術	40	
	環境化学	40	
	繊維デザイン	40	
弓削	普通	40	
北条	総合学科	120	
松山東	普通	360	
松山南	本校	普通	320
	砥部分校	理数	40
松山北	本校	デザイン	80
	中島分校	普通	360
松山中央	普通	40	
松山工業	普通	360	
	機械	40	
	電子機械	40	
	電気	40	
	情報電子	40	
	工業化学	40	
	建築	40	
土木	40		
松山商業	繊維	40	
	商業	80	
	流通経済	120	
	地域ビジネス	40	
東温	情報ビジネス	120	
	普通	240	
	商業	80	
上浮穴	普通	30	
	森林環境	30	

学 校 名	学 科 名	募集定員	
伊予農業	生物工学	40	
	園芸流通	40	
	食品化学	40	
	生活科学	40	
	環境開発	40	
	特用林産	40	
伊予	普通	200	
大洲	普通	120	
	商業	40	
大洲農業	生産科学	40	
	食品デザイン	40	
長浜	普通	60	
内子	本校	普通	120
	小田分校	普通	60
八幡浜	普通	160	
	商業	40	
八幡浜工業	機械土木工学	40	
	電気技術	40	
川之石	総合学科	120	
三崎	社会共創	60	
宇和	普通	80	
	生物工学	40	
野村	普通	40	
	畜産	40	
宇和島東	普通	120	
	理数	40	
	商業	80	
宇和島水産	水産食品	30	
	水産増殖	30	
	海洋技術	30	
吉田	普通	80	
	機械建築工学	40	
	電気電子	40	
北宇和	普通	80	
	生産食品	40	
南宇和	普通	80	
	農業	40	
合 計		8,590	

(定時制)

学 校 名	学 科 名	募集定員	
川之江	普通	40	
新居浜西	普通	40	
西条	普通	40	
今治西	普通	40	
松山南	普通	40	
松山工業	機械	40	
	建築	40	
松山商業	商業	40	
大洲	肱川分校	普通	40
八幡浜	普通	40	
宇和島東	普通	40	
合 計		440	

(通信制)

学 校 名	学 科 名	募集定員
松山東	普通	300程度

(専攻科)

学 校 名	学 科 名	募集定員
宇和島水産	漁業	10
	機関	
宇和島水産	水産増殖	10

別表2

令和7年度愛媛県立高等学校一般入学者選抜における学力検査の成績に基づく得点(A)、調査書点に基づく得点(B)、調査書の各教科の学習の記録以外の記録、面接・実技テストの評価に基づく得点(C)の満点の比率

(全日制課程)

学 校 名	学科名	満点の比率			A、B、Cのそれぞれの満点			
		A	B	C	A	B	C	
川 之 江	普 通	4	3	3	200	150	150	
三 島	普 通	4	3	3	200	150	150	
	商 業	3	3	4	150	150	200	
土 居	普 通	3	3	4	150	150	200	
新 居 浜 東	普 通	4	3	3	200	150	150	
	体 育	3	3	4	150	150	200	
新 居 浜 西	普 通	5	3	2	250	150	100	
新 居 浜 南	総 合	3	3	4	150	150	200	
新 居 浜 工 業	工 業	3	3	4	150	150	200	
新 居 浜 商 業	商 業	3	3	4	150	150	200	
西 条	普 通	5	3	2	250	150	100	
	国際文理	6	2	2	300	100	100	
	商 業	4	3	3	200	150	150	
西 条 農 業	農 業	3	3	4	150	150	200	
小 松	普 通	3	3	4	150	150	200	
	家 庭	3	3	4	150	150	200	
東 予	工 業	3	3	4	150	150	200	
丹 原	普 通	4	3	3	200	150	150	
	農 業	3	3	4	150	150	200	
今 治 西	本 校	普 通	5	3	2	250	150	100
	伯 方	普 通	3	3	4	150	150	200
今 治 南	普 通	3	3	4	150	150	200	
	農 業	3	3	4	150	150	200	
今 治 北	本 校	普 通	4	3	3	200	150	150
	商 業	4	3	3	200	150	150	
	大三島	普 通	4	2	4	200	100	200
今 治 工 業	工 業	3	3	4	150	150	200	
弓 削	普 通	3	3	4	150	150	200	
北 条	総 合	3	3	4	150	150	200	
松 山 東	普 通	6	2	2	300	100	100	
松山南	本 校	普 通	6	2	2	300	100	100
	理 数	6	2	2	300	100	100	
松山北	本 校	普 通	6	2	2	300	100	100
	中 島	普 通	3	3	4	150	150	200
松 山 中 央	普 通	4	3	3	200	150	150	
松 山 工 業	工 業	4	3	3	200	150	150	
松 山 商 業	商 業	4	3	3	200	150	150	
東 温	普 通	3	3	4	150	150	200	
	商 業	3	3	4	150	150	200	
上 浮 穴	普 通	3	3	4	150	150	200	
	農 業	3	3	4	150	150	200	

※1 三崎の「その他普通」とは、社会共創科のことを指す。

※2 宇和島東の「理・普」とは、理数科と普通科のくくり募集のことを指す。

学 校 名	学科名	満点の比率			A、B、Cのそれぞれの満点			
		A	B	C	A	B	C	
伊 予 農 業	農 業	3	3	4	150	150	200	
伊 予	普 通	4	3	3	200	150	150	
大 洲	普 通	4	3	3	200	150	150	
	商 業	3	3	4	150	150	200	
大 洲 農 業	農 業	3	3	4	150	150	200	
長 浜	普 通	3	3	4	150	150	200	
内 子	本 校	普 通	4	3	3	200	150	150
	小 田	普 通	3	3	4	150	150	200
八 幡 浜	普 通	4	3	3	200	150	150	
	商 業	4	3	3	200	150	150	
八 幡 浜 工 業	工 業	3	3	4	150	150	200	
川 之 石	総 合	3	3	4	150	150	200	
三 崎	そ の 他 普 通	4	3	3	200	150	150	
	普 通	4	3	3	200	150	150	
宇 和	農 業	3	3	4	150	150	200	
	普 通	4	3	3	200	150	150	
野 村	農 業	3	3	4	150	150	200	
	普 通	4	3	3	200	150	150	
宇 和 島 東	理 ・ 普	4	3	3	200	150	150	
	商 業	3	3	4	150	150	200	
宇 和 島 水 産	水 産	3	3	4	150	150	200	
吉 田	普 通	4	3	3	200	150	150	
	工 業	3	3	4	150	150	200	
北 宇 和	普 通	4	3	3	200	150	150	
	農 業	3	3	4	150	150	200	
南 宇 和	普 通	4	3	3	200	150	150	
	農 業	3	3	4	150	150	200	

(定時制課程)

学 校 名	学科名	満点の比率			A、B、Cのそれぞれの満点		
		A	B	C	A	B	C
川 之 江	普 通	3	3	4	150	150	200
新 居 浜 西	普 通	3	3	4	150	150	200
西 条	普 通	3	3	4	150	150	200
今 治 西	普 通	3	3	4	150	150	200
松 山 南	普 通	3	3	4	150	150	200
松 山 工 業	工 業	3	3	4	150	150	200
松 山 商 業	商 業	3	3	4	150	150	200
大 洲 (肱 川)	普 通	3	3	4	150	150	200
八 幡 浜	普 通	3	3	4	150	150	200
宇 和 島 東	普 通	3	3	4	150	150	200

別表3

令和7年度愛媛県県立高等学校特色入学者選抜における募集人員及び検査項目等

学 校 名	(大) 学科名	募集人員 (%程度)	検査項目等の比率							文化・スポー ツ活動の取 組・成果等を 重視した選抜
			調査書 等	作文	小論文	面接	集団 討論	実技 テスト	プレゼ ンテー ション	
川 之 江	普通	30%程度	5	2		3				○
三 島	普通	27%程度	6	2		2				○
	商業	40%程度	6	2		2				○
土 居	普通	30%程度	4	3		3				
新 居 浜 東	普通	30%程度	4	3					3	○
	体育	50%程度	5					3	2	
新 居 浜 西	普通	15%程度	5		3	2				
新 居 浜 南	総合	50%程度	5	2		3				○
新 居 浜 工 業	工業	40%程度	6	2		2				○
新 居 浜 商 業	商業	40%程度	6	2		2				○
西 条	普通	20%程度	5		3	2				○
	国際文理	30%程度	4		4	2				○
	商業	40%程度	5						5	○
西 条 農 業	農業	50%程度	6			2		2		○
小 松	普通	25%程度	6	2					2	○
	家庭	50%程度	6	2					2	○
東 予	工業	50%程度	4	3		3				○
丹 原	普通	15%程度	4	3		3				○
	農業	30%程度	4	3		3				○
今 治 西	本 校	普通	4		3	3				○
	伯 方	普通	6	2		2				
今 治 南	普通	30%程度	4	3		3				○
	農業	50%程度	5	2		3				○
今 治 北	本 校	普通	6	2		2				○
		商業	6	2		2				○
	大 三 島	普通	6	2		2				○
今 治 工 業	工業	50%程度	4			3		3		○
弓 削	普通	30%程度	4	3		3				
北 条	総合	50%程度	3	3		4				○
松 山 東	普通	13%程度	6		2	2				
松 山 南	本 校	普通	6		2	2				
		理数	6		2	2				
	砥 部	工業	4			2		4		
松 山 北	本 校	普通	6		2	2				○
	中 島	普通	5	2		3				
松 山 中 央	普通	15%程度	6		2	2				○
松 山 工 業	工業	40%程度	5	2		3				○
松 山 商 業	商業	40%程度	4	3		3				○
東 温	普通	30%程度	5	2		3				○
	商業	50%程度	5	2		3				○

学 校 名	(大) 学科名	募集人員 (%程度)	検査項目等の比率							文化・スポーツ活動の取組・成果等を重視した選抜
			調査書等	作文	小論文	面接	集団討論	実技テスト	プレゼンテーション	
上 浮 穴	普通	30%程度	5	2		3				
	農業	30%程度	5	2		3				
伊 予 農 業	農業	40%程度	5	2		3				○
伊 予	普通	25%程度	6	2		2				○
大 洲	普通	15%程度	6	2		2				○
	商業	30%程度	6	2		2				○
大 洲 農 業	農業	40%程度	4	3		3				
長 浜	普通	30%程度	6	2		2				○
内 子	本校	普通	6	2		2				○
	小 田	普通	4	3		3				
八 幡 浜	普通	20%程度	5		3	2				○
	商業	40%程度	5		3	2				○
八 幡 浜 工 業	工業	40%程度	5	2		3				○
川 之 石	総合	30%程度	4	3		3				○
三 崎	その他普通	30%程度	4			3	3			
宇 和	普通	30%程度	4	3		3				○
	農業	50%程度	4	2		4				○
野 村	普通	30%程度	4	3		3				○
	農業	50%程度	4	3		3				○
宇 和 島 東	理・普	20%程度	5		3	2				
	商業	40%程度	5		3	2				○
宇 和 島 水 産	水産	50%程度	4	3		3				
吉 田	普通	20%程度	5	2		3				○
	工業	40%程度	5	2		3				○
北 宇 和	普通	30%程度	4	3		3				○
	農業	40%程度	4	3		3				○
南 宇 和	普通	10%程度	5	3		2				
	農業	25%程度	4	3		3				

※1 三崎の「その他普通」とは、社会共創科のことを指す。

※2 宇和島東の「理・普」とは、理数科と普通科のくくり募集のことを指す。

※3 文化・スポーツ活動の取組・成果等を重視した選抜においては、検査項目等の比率が異なる場合がある。

※4 各高等学校が実施する検査項目のそれぞれの内容及び文化・スポーツ活動の取組・成果等を重視した選抜における検査項目等の比率については、「令和7年度県立高等学校入学者選抜特色入学者選抜各校の出願資格及び検査項目等について」（高校教育課のホームページに掲載 <https://ehime-c.esnet.ed.jp/koukou/nyuusi/r07nyuusi/tokusyoku/r07tokusyoku.pdf>）のとおりである。



令和7年度 入学願書

愛媛県収入証紙を貼る。
 全日制2,200円・定時制950円
 (消印・割印はしないこと。)
 令和 年 月 日

愛媛県立 高等学校長 様

入学志願者氏名 (体人自認)

保護者氏名 (体人自認)

私は、下記のとおり貴校(分校)に入学したいのでお願いします。

入 学 志 願 者	ふりがな氏名	生年 平成 年 月 日生 昭和	
	現住所		
保 護 者	ふりがな氏名		
	現住所		
志 願 学 科	課程	(大)学 科	(小)学 科
	全日制 定時制	第1志望()科 第2志望()科	第1志望()科 第2志望()科
定時制の選択受験教科		社会・数学・理科・英語	

この入学願書の記載事項は、事実と相違ないことを証明します。

令和 年 月 日

学校所在地

学校名・校長氏名 [職印]

※ 受付番号	号	整理番号	学区内学区外
--------	---	------	--------

令和7年度 受 検 票

※ 全日制 定時制	志願学科	科	受検番号	※ 号
氏 名				
出 身 学 校 名				
※	高等学校 [職印]			

入学志願者顔写真
 ・出願前6か月以内に撮影した入学志願者の顔写真貼ること。
 ・サイズは、縦4cm、横3cm。
 ・裏面に氏名・出身学校名を記入し、全面にのり付けすること。
 ・白黒、カードどちらでもよい。

注1 黒又は青インク(ボールペン可)を使用し、楷書ではっきりと書くこと。
 注2 ※印の欄は記入しないこと。
 注3 割印はしないこと。

令和7年度 受 検 票 (控)

※ 全日制 定時制	志願学科	科	受検番号	※ 号
氏 名				
出 身 学 校 名				
※備考				

入学志願者顔写真
 ・出願前6か月以内に撮影した入学志願者の顔写真を貼ること。
 ・サイズは、縦4cm、横3cm。
 ・裏面に氏名・出身学校名を記入し、全面にのり付けすること。
 ・白黒、カードどちらでもよい。

注1 黒又は青インク(ボールペン可)を使用し、楷書ではっきりと書くこと。
 注2 ※印の欄は記入しないこと。

【受検上の注意】

- この受検票は、学力検査当日必ず持参し、検査場内に持ち込み、机に置くこと。
- 検査場内では、監督者の指示に従うこと。
- 学力検査当日は、午前9時(定時制の課程の第2次募集は午前9時30分)までに集合すること。また、原則として、各教科とも検査開始5分前までに入室し、自分の席に着くこと。
- 問題解答のために必要な次のものは検査場内に持ち込まないこと。
 鉛筆(シャープペンシルも可)、鉛筆削り、消しゴム、コンパス、定規(分度器兼用のものを除く)、下敷き(無地)
- 実技テストでは黒鉛筆(2B及びHB)を必ず用意すること。

期 日	時 間	教 科	備 考
令 3	9:00 ~ 9:50	英語・受験上の注意	
和 4	9:45 ~ 10:30	国 語	
7 6	10:50 ~ 11:15	国 語(作文)	
年 日	11:35 ~ 12:25	理 学	
(休)	12:35 ~ 13:20	(昼 食)	
	13:25 ~ 14:15	社 会	
令 3	9:00 ~ 9:30	英語・受験上の注意	
和 4	9:45 ~ 10:35	数 学	
7 7	10:55 ~ 11:55	英 語	
年 日	11:55 ~ 12:55	(昼 食)	
(休)	13:05 ~	面接(実技テスト)	

期 日	時 間	教 科	備 考
令 3	9:30 ~ 10:00	英語・受験上の注意	
和 月	10:15 ~ 10:45	国 語	
7 28	11:00 ~ 12:00	国語(2教科)	
年 日	12:00 ~ 13:00	(昼 食)	
(休)	13:10 ~	面 談	

学力検査に関する特別措置願

令和 年 月 日

愛媛県立 高等学校長 様

学校名
校長氏名 [職印]

次のとおり、特別の措置をお願いします。

- 入学志願者
氏名 性別
平成 昭和 年 月 日生
令和 平成 昭和 年 月 日 卒業見込み・卒業修了見込み・修了
- 措置の内容
- 理 由
- 志 願 学 科

課 程	大 学 科	学 区
全 日 制 定 時 制		内 ・ 外

注1 用紙の大きさは、日本産業規格A4とし、縦長に使用すること。
 注2 「入学志願者」の項の令和・平成・昭和、卒業見込み・卒業及び修了見込み・修了は、該当する文字を○で囲むこと。
 注3 「措置の内容」及び「理由」の項は、具体的に記入すること。
 注4 「志願学科」の項の「課程」及び「学区」欄は、該当する文字を○で囲むこと。
 注5 普通科とのかくり募集をする学科にあっては、「大学科」欄に略称を記入すること。
 注6 疾病又は障がいの程度が分かる診断書等を添付すること。

自 己 申 告 書

令和 年 月 日

愛媛県立 高等学校長 様

学校名

入学志願者氏名 (体人自認)

保護者氏名 (体人自認)

貴校への入学を志願するに当たり、下記のとおり申告します。

記

入学志願者記入欄

保護者記入欄

注1 用紙の大きさは、日本産業規格A4とし、縦長に使用すること。
 注2 入学志願者記入欄は、欠席の理由、志願の動機、高校生活への抱負などについて、入学志願者本人が記入すること。
 注3 保護者記入欄は、高等学校に理解してほしいことについて、入学志願者の保護者が記入すること。
 注4 記入欄が不足する場合は、別紙(様式自由)を添付すること。
 注5 自己申告書は、封筒に入れた上で、入学願書とともに中学校長に提出すること。その際、封筒の表に、学校名・入学志願者氏名を記入すること。
 なお、提出された自己申告書の入った封筒は、中学校等又は中等教育学校において開封してはならない。
 注6 入学志願者が成人のときは、保護者氏名及び保護者記入欄の記入は要しない。

令和7年度愛媛県立高等学校入学志願者調査書

※整理番号		学区内・学区外		号									
ふりがな 氏名	組	性	別	入学	令和 年 月 日								
	平成 年 月 日生			卒業・修了	令和 年 月 日 卒業見込み								
	学年 欠席日数		備考		卒業・修了後の経歴								
出欠の 記録	1												
	2												
	3												
各教科の 学習の 記録	項目	教科	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健	体育	技術	家庭	外国語
	観点別学習状況	観点 1											
		観点 2											
		観点 3											
総合的な 学習の 時間の 記録	第1学年												
	第2学年												
	第3学年												
特別活動 の記録	内容	第1学年	第2学年	第3学年	主 な 事 実								
	学級活動												
	生徒会活動												
行動の 記録	基本的な生活習慣	健康・体力の向上	自主・自律	責任感	創意工夫	思いやり・協力	生命尊重・自然愛護	勤労・奉仕	公正・公平	公共心・公徳心			
課活動の 記録	総合所見												
本書の記載事項に誤りのないことを証明します。 令和 年 月 日 学校名 校長氏名													

注 用紙の大きさは、日本産業規格A4とし、縦長に使用すること。

追 検 査 受 検 願

令和 年 月 日

高等学校長 様

学 校 名
受 検 番 号 ()
入 学 志 願 者 氏 名
保 護 者 氏 名

(体人自署)

(体人自署)

この度、貴校の一般入学者選抜における以下の検査教科等を、次の理由で欠席しましたので、追検査を受検できるようお願いいたします。

検査教科等	国語	国語(作文)	理科	社会	数学	英語	面接	実技テスト
欠席								

欠席理由 ()

- 注1 用紙の大きさは、日本産業規格A4とし、縦長に使用すること。
 2 宛先は志願先の高等学校長とする。
 3 欠席欄には、受検できなかった検査教科等に○印を書き入れること。
 4 学力検査等の全部又は一部を欠席した理由が病気その他やむを得ない事情であることを証明する書類(医師の診断書、中学校長の副申書等)を添付すること。
 5 入学者志願者が成人のときは、保護者氏名の記入は要しない。

令和7年度 特色入学願書

愛媛県収入証紙2,200円を貼る。
(消印・制印はしないこと。)

令和 年 月 日

愛媛県立

高等学校長 様

特色入学志願者氏名

(体人自署)

保護者氏名

(体人自署)

私は、下記のとおり貴校(分校)に入学したいのでお願いします。

特色入学志願者	ふりがな	生年月日	平成 昭和	年 月 日生
現住所				
学歴	令和 平成 昭和	年 月 () 立 ()	卒業・卒業見込み	修了・修了見込み
保護者	ふりがな			
現住所				
志願学科	課 程	(大) 学 科	(小) 学 科	学 区
	全 日 制	() 科	() 科	内 ・ 外
文化・スポーツ活動の取組・成果等を重視した選抜		希望する ・ 希望しない		

この特色入学願書の記載事項は、事実と相違ないことを証明します。

令和 年 月 日

学校所在地
学校名・校長氏名

職印

※ 受付番号 号 整理番号 学区内学区外 号

令和7年度 特色入学受検票

全 日 制	志願学科	※	科	受検番号	※	号
氏 名	特色入学志願者顔写真 ・出願前6か月以内に撮影した特色入学志願者の顔写真を貼ること。 ・サイズは、縦4cm、横3cm。 ・裏面に氏名・出身学校名を記入し、全面にのり付けすること。 ・白黒、カラーどちらでもよい。					
出 身 学 校 名	高等学校 校 用 印					

- 注1 黒又は青インク(ボールペン可)を使用し、楷書ではっきりと書くこと。
 2 ※印の欄は記入しないこと。
 3 制印はしないこと。

制 印

令和7年度 特色入学受検票(控)

全 日 制	志願学科	※	科	受検番号	※	号
氏 名	特色入学志願者顔写真 ・出願前6か月以内に撮影した特色入学志願者の顔写真を貼ること。 ・サイズは、縦4cm、横3cm。 ・裏面に氏名・出身学校名を記入し、全面にのり付けすること。 ・白黒、カラーどちらでもよい。					
出 身 学 校 名	※備考					

- 注1 黒又は青インク(ボールペン可)を使用し、楷書ではっきりと書くこと。
 2 ※印の欄は記入しないこと。

(裏面)

【受検上の注意】

- この受検票は、検査当日必ず持参すること。
- 検査場内では、監督者の指示に従うこと。
- 検査当日は、午前9時までに集合すること。
- 検査に必要な次のもの以外は検査場内に持ち込まないこと。
鉛筆(シャープペンシルも可)、鉛筆削り、消しゴム、下敷き(無地)、その他志願先の高等学校が示す持参品

自己アピール書

令和 年 月 日

愛媛県立

高等学校長 様

学校名 _____

特色入学志願者氏名 _____ (本人自筆)

1 出願資格に関する内容（部活動等における取組状況や実績、取得資格、学習への取組状況、関心・意欲など）について、アピールしたいこと。

2 その他、アピールしたいこと。

- 注1 用紙の大きさは、日本産業規格A4とし、縦長に使用すること。
- 注2 特色入学志願者本人が、黒又は青インク（ボールペン可）を使用し、自筆で記入すること。（鉛筆で記入し、コピーしたのもでもよい。ただし、「特色入学志願者氏名」の項については、黒又は青インク（ボールペン可）を使用し、自筆で記入すること。）
- 注3 「学校名」の項には、在籍又は出身の学校名を記入すること。
- 注4 適宜記入欄を伸縮して差し支えない。
- 注5 記入欄が不足する場合は、別紙を1枚添付することができる。その場合には、左上をとじること。

(別紙)

学校名 _____

特色入学志願者氏名 _____ (本人自筆)

注 用紙の大きさは、日本産業規格A4とし、縦長に使用すること。